

教 育 要 覧

平 成 3 年 度



萩市立図書館



110357712

萩市教育委員会

70
1





萩市民憲章

1. 美しい自然と 豊かな詩情のまち
萩をまもりましょう

1. 輝かしい歴史のうえに 新しい文化のまち
萩をつくりましょう

1. 明るい社会と のびゆく産業のまち
萩をそだてましょう

(市の花)



はぎ

萩市の地名そのものであり、野山にも多く群生しています。かれんな花は市民から親しまれています。



つばき

市内には銘木、古木など全国的にも珍しい原生林があり、萩の古名にも関係があるといわれています。

(市の木)



くろまつ

北浦海岸に多く、特に市内にはその歴史を物語る大木があり、泰然自若とした姿は萩市にふさわしいものです。

目次

I 萩市の概要	1
1. 萩市の沿革	1
2. 位置・面積	2
3. 人口の推移	3
4. 産業別就業者数	3
5. 一般会計決算の状況	3
II 萩市教育の基本方針	4
1. 萩市教育の基本方針	4
2. 平成3年度重点目標	4
III 教育行財政	5
1. 教育委員会の機構	5
(1) 教育委員	5
2. 萩市教育委員会事務局・教育機関	5
(1) 所在地	5
(2) 事務局の組織	5
(3) 教育機関の所在地	5
(4) 職員	6
3. 教育財政	6
(1) 平成3年度教育予算の概要	6
(2) 一般会計予算と教育費の割合	6
(3) 平成3年度教育費内訳	7
IV 学校教育	8
1. 基本方針	8
2. 平成3年度重点目標	8
3. 平成3年度重点施策	8
4. 教育指導	9
(1) 平成3年度萩市小・中学校研究主題一覧	9
(2) 研究指定校	10
(3) 特殊教育	10
(4) 学校同和教育推進計画	11
5. 教職員・児童生徒	13
(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧	13
(2) 児童・生徒の推移	15

6. 学校保健・給食	16
(1) 学校保健	16
(2) 学校給食	17
7. 就学援助	18
8. その他	18
V 社会教育	20
1. 基本方針	20
2. 平成3年度重点目標	20
3. 各種委員会	21
4. 社会教育関係団体	22
5. 学級・教室・講座	22
6. 芸術・文化活動	22
(1) 文化活動	22
(2) 社会教育施設	23
1. 公民館	23
2. 図書館	25
3. 郷土博物館	26
4. 松陰遺墨展示館	28
(3) 文化施設	28
(4) 文化財保護	29
7. 社会同和教育計画	31
VI 社会体育	33
1. 基本方針	33
2. 平成3年度重点目標	33
3. 社会体育重点施策	33
VII 資料	34
1. 学校教育施設	34
(1) 市立学校	34
(2) 県立学校	35
(3) 私立学校	35
(4) 教員住宅	36
2. 社会教育施設	36
3. 社会体育施設	38
4. 文化施設	40
5. 指定文化財一覧	41

学校位置図

I 萩市の概要

1. 萩市の沿革

萩市は、中国山脈に源を発した阿武川の下流に形成されたデルタ上に発達した都市であって、その中心となる旧城下町は、東西と南の三方を緑の山々に囲まれ、その麓をめぐる阿武川分流の松本川、橋本川の清流に抱かれ、北は北長門海岸国定公園を望み、山と水の景色豊かな美しい街である。

市内各所で発見される弥生式土器、大井地区の大小の古墳、大井、椿東地区の奈良時代の寺院遺跡、平安時代、鎌倉時代創建寺院の存在、戦国時代に石見国三本松城主吉見正頼が指月山麓に別荘を構えた等の史実もあるが、近世初期毛利氏の築城により国史上に顕著な城下町として登場した。

慶長9年（1604）毛利輝元が、指月山に築城以来文久3年（1863）山口に藩庁を移すまで防長二国の首都として、繁栄を誇ること260年間であった。この間特に経世、学芸に優れた人材を生み出し、明治維新の大革新の中心人物を多数輩出したことはあまりにも有名である。

明治4年7月廃藩置県にあたり、山口県庁の支庁を米屋町下り筋に置き、明治22年4月市町村制実施にあたり、萩町及び椿郷東分村、椿郷西分村、山田村の4自治体を置き、大正12年4月にこれらを合併して萩町を置いた。昭和7年7月1日市制を施行し、以来道路の整備拡張、上水道の布設、港湾、漁港の修築、社会福祉施設の整備拡充につとめ漸次近代的都市への面目を備えるに至った。

昭和30年3月1日隣接の三見村、大井村及び日本海上の六島村、見島村の4村を編入合併して市域の拡大をみた。

昭和63年に庭園都市・萩を宣言し平成2年には歴史的景観都市造りにふさわしい萩市都市景観条例を制定した。

現在、庭園都市構想の推進を基本とし、萩港コースタルリゾート開発計画調査、萩港活性化モデル事業や道路、歴史的地区環境整備事業をはじめ、田床山麓に建設予定のクラフトパーク（陶芸の村公園）等の整備を進めている。一方現在の街路や武家家敷の町並は江戸時代の趣きをいたる所に色濃く残し、全国的にみても希少価値を持つ文字どおり“緑と土塀の庭園都市・萩”である。

表紙説明

堀内の夏みかんと土塀

萩の夏みかんは、武士の授産事業として、明治9年に小幡高政の指導によって植えられたのがはじまりである。

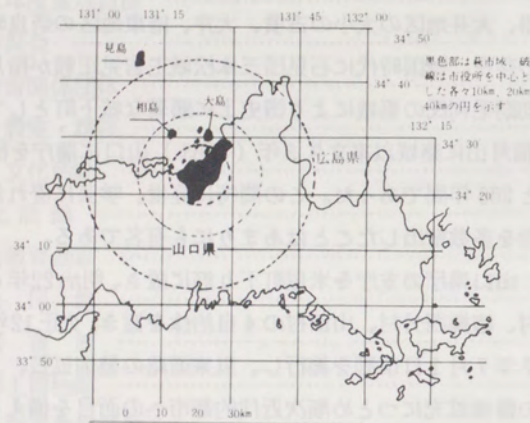
5月には、可憐な白い花が街中を芳香で包み、冬から春にかけて土塀から黄色い夏みかんの実が顔をのぞかせ萩独特の美しい風景が造り出されている。

2. 位置・面積

方 位	地 点	極限経緯度	隣 接 地
東 端	大井上七重東方	東経131° 30' 1"	阿武郡福栄村
西 端	見島西縁	" 131° 7' 43"	日本海
南 端	西木間鯨岳	北緯 34° 17' 56"	美祿郡美東町
北 端	見島北縁	" 34° 47' 50"	日本海

市役所 萩市江向510番地 北緯34° 24' 19" 東経131° 24' 05"
資料：博物館調 陸地 東西18.07km 南北21.68km

萩市の位置



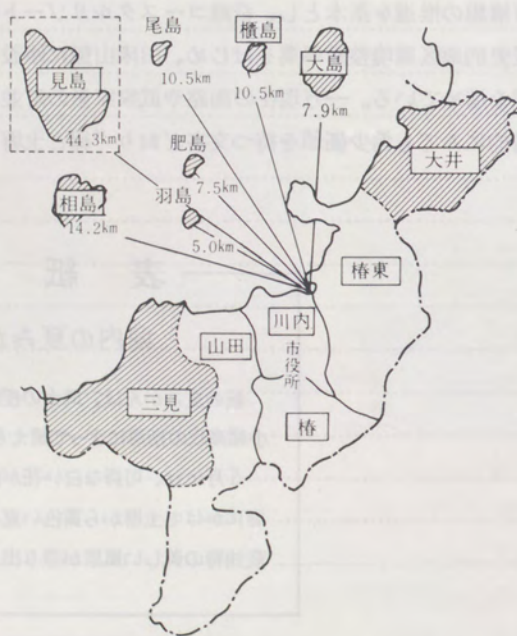
萩市の面積

137.93 Km²

(注) 総数は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」昭和62.10.1現在による。

萩市地区別図

(斜線はS30.3.1の合併地区)



3. 人口の推移

(各年10月1日現在)

年 別	世 帯 数	人 口	年 別	世 帯 数	人 口
昭和 7 年	7,063 戸	32,671 人	昭和 40 年	13,935 戸	53,905 人
昭和 10 年	7,160	32,587	昭和 45 年	14,802	52,541
昭和 15 年	7,125	32,270	昭和 50 年	15,671	52,724
昭和 22 年	10,386	42,146	昭和 55 年	17,228	53,287
昭和 25 年	9,604	41,613	昭和 60 年	16,822	52,741
昭和 30 年	12,383	57,621	平成 元年	17,810	51,574
昭和 35 年	13,248	56,831	平成 2 年	17,060	50,619

4. 産業別就業者数

(昭和60年10月1日 国勢調査)

区 分	55 年		60 年	
	総 数	比 率	総 数	比 率
第 1 次 産 業	5,477 人	20.9 %	4,916 人	19.2 %
農 業	2,396	9.1	2,206	8.6
林 業	43	0.2	55	0.2
漁 業 水 産 養 殖 業	3,038	11.6	2,655	10.4
第 2 次 産 業	5,447	20.8	5,311	20.8
鉱 業	10	0.0	26	0.1
建 設 業	2,612	10.0	2,364	9.3
製 造 業	2,825	10.8	2,921	11.4
第 3 次 産 業	15,274	58.3	15,337	60.0
卸 売 ・ 小 売 業	6,387	24.4	6,022	23.6
金融・保険・不動産業	580	2.2	550	2.2
運 輸 ・ 通 信 業	1,588	6.0	1,535	6.0
電 気 ガ ス 水 道 業	204	0.8	213	0.8
サ ー ビ ス 業	5,444	20.8	5,839	22.8
公 務 他	1,076	4.1	1,178	4.6
合 計	26,198	100.0	25,564	100.0

5. 一般会計決算の状況

年度別	種別	歳 入	歳 出
昭 和 61 年 度		13,626,664 円	13,137,279 円
昭 和 62 年 度		14,474,646	13,994,058
昭 和 63 年 度		15,302,443	14,916,639
平 成 元 年 度		14,683,641	14,333,058
平 成 2 年 度		16,513,230	16,153,959

Ⅱ 萩市教育の基本方針

我が国は、高度情報化、国際化、高齢化が進みつつあり、さまざまな社会的変化に対応する教育の推進が強く求められている。

このような現状の認識に立って、たくましく生きぬく青少年の育成と、自立と連帯により、希望と生きがいのある地域づくりに努めることが大切である。

我々は、先人の築いた文化を継承するとともに、生涯を通しての学習が可能となるよう、基盤づくりを進めなければならない。

○豊かな人間性を根底とした、よりよき市民の育成をめざし、生涯教育の観点から学校教育・社会教育を推進する。

○教育条件の整備改善をめざし、施設・設備の充実と学習機会の拡充を図る。

平成3年度重点目標

- 創意と活力に満ちた学校教育の推進
- 主体的に学ぶ意欲と能力を高める教育の推進
- 豊かな心とたくましさを育てる教育の推進
- 国際化・情報化社会に対応する教育の推進
- 教職員の研修の深化と充実
- 生涯学習の推進
- 家庭教育の充実
- 社会教育指導体制の充実と人材確保
- 社会教育関係団体の充実と社会参加の促進
- 青少年の健全育成の推進
- 花いっぱい運動の推進
- 文化財保護の啓発と芸術文化の振興
- 社会同和教育の拡充と深化
- 生涯スポーツの推進
- 市民スポーツ総参加運動の展開
- スポーツ団体の育成と指導者の養成
- 体育施設設備の整備充実

Ⅲ 教育行財政

1. 教育委員会の機構

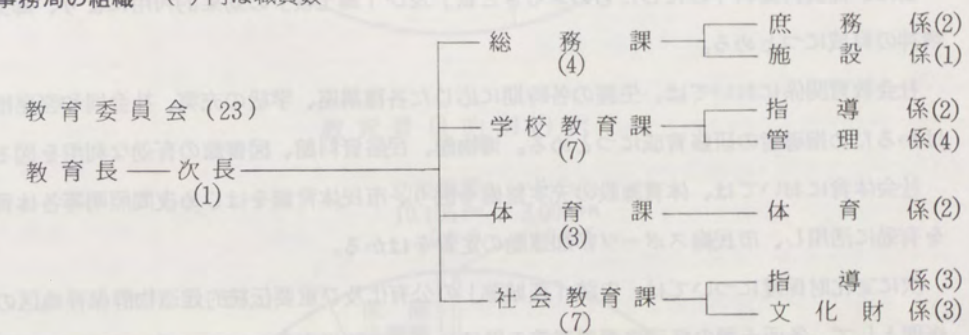
(1) 教育委員

役 名	氏 名	年 齢	職 業	住 所	就任年月
委 員 長	河 野 祐 子	63	医院事務長	萩市大井 3449	S 63. 9
同 職 務 代 理	三 好 督	56	商 業	〃 大字浜崎町 67	S 63.10
委 員	佐 伯 政 樹	47	商 業	〃 東田町 51	H元・10
委 員	景 由 武 彦	50	会 社 役 員	〃 堀内292の1	H 2.10
教 育 長	都 築 泰	62		〃 江向 228	S 63.10

2. 教育委員会事務局・教育機関

(1) 所 在 地 萩市大字江向 510 番地 〒758 TEL 08382(5)3141

(2) 事務局の組織 ()内は職員数



(3) 教育機関の所在地 ()内は職員数

中央公民館(1兼5)	萩市大字江向 495 番地の 4	(5) 3149
三見公民館(1)	萩市三見 2,393 番地	(7) 0004
大井公民館(1)	萩市大井 1,404 番地	(8) 0213
大島公民館(1)	萩市大島 105 番地	(8) 0595
見島公民館(1)	萩市見島 951 番地の 1	(3) 3005
見島総合センター(兼1)	萩市見島 951 番地の 1	(3) 3005
郷土博物館(5)	萩市大字江向 525 番地の 4	(5) 3142
図書館(3)	萩市大字江向 552 番地の 2	(5) 6355
松陰遺墨展示館(兼1)	萩市大字椿東 1,538 番地の 4	(2) 2410
市民館(5兼2)	萩市大字江向 495 番地の 4	(5) 1234
市民体育館(2兼1)	萩市大字椿 3,395 番地の 1	(5) 7311
堀内体育館(兼1)	萩市大字堀内 127 番地の 6	(5) 9385
見島体育館(兼1)	萩市見島 2,002 番地の 14	(3) 3035
小学校(11校)		
中学校(10校)		

(4) 職 員

総 数	市 費	職 員	県 費 職 員		
	事務職員	給食調理職員	指導主事等	事務職員等	教 員
438 人	41 人	45 人	6 人	20 人	326 人

3. 教 育 財 政

(1) 平成3年度教育予算の概要

平成3年度予算の総額は、13億2,808万円となっており、一般会計予算の中に占める割合は9.7%である。事業の主なもの、相島小・中校舎改築工事、椿東小学校舎床張り替え工事及び大島中教員住宅新築工事等である。

そのほか、学校教育の振興にかかわるものとしては、教職員の研修を推進し、教師としての資質の向上を図る。

また、社会科資料「わたしたちのふるさと萩」及び「郷土萩」の効果的利用により、郷土愛の精神の育成につとめる。

社会教育関係においては、生涯の各時期に応じた各種講座、学級の充実、社会同和啓発推進をはかるため指導者の研修育成につとめる。博物館、民俗資料館、図書館の有効な利用を図る。

社会体育においては、体育施設の充実整備を図り、市民体育館をはじめ夜間照明等各体育施設を有効に活用し、市民総スポーツ参加運動の定着をはかる。

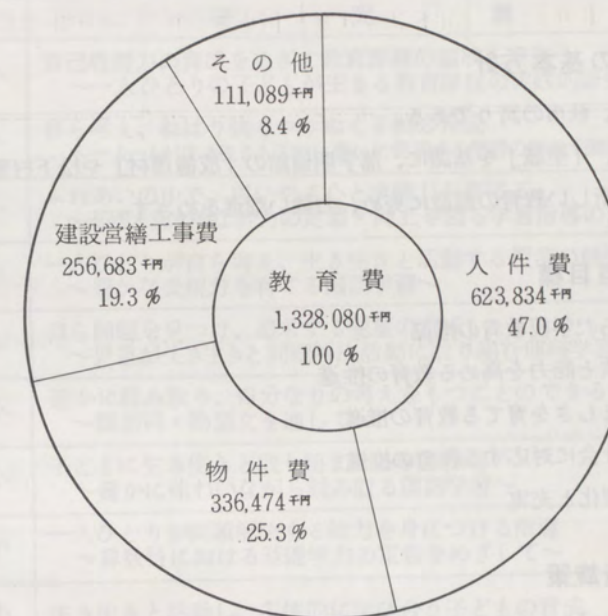
次に文化財保護については、史跡「萩城跡」の公有化及び重要伝統的建造物群保存地区の保存修理として、各所土堀の修理修景事業等の継続及び環境整備事業としては「萩城城下町」の整備を行う。さらに文化財の愛護普及向上のため文化財説明板の設置を行う。

(2) 一般会計予算と教育費の割合

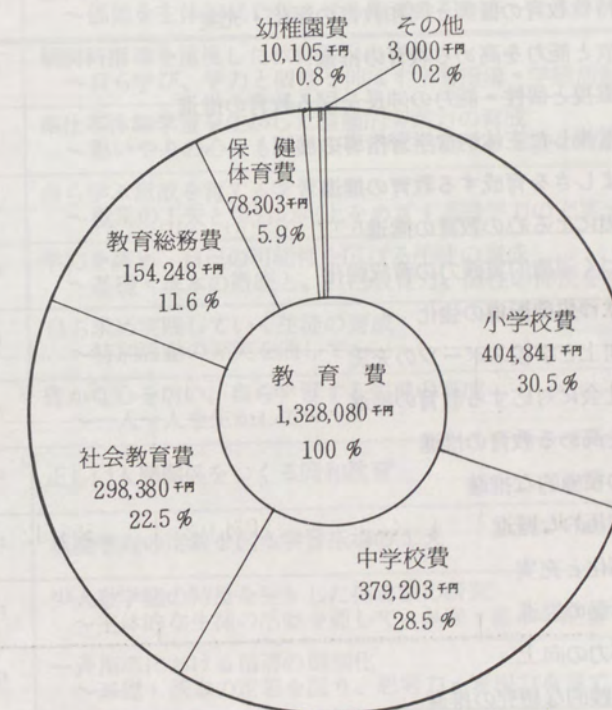
	昭和62年度	昭和63年度	平成元年度	平成2年度	平成3年度
一般会計(A)	12,100,000	13,673,000	12,930,000	13,700,000	13,675,000
教育費(B)	1,196,139	1,662,392	1,064,402	1,353,512	1,328,080
比 率 $\frac{(B)}{(A)}$	9.9	12.2	8.2	9.9	9.7

(3) 平成3年度教育費内訳

教育費性質別内訳



教育費目的別内訳



Ⅳ 学 校 教 育

1. 萩市学校教育の基本方針

教育尊重の伝統は、萩市の誇りである。

萩市の学校教育は、「至誠」を基調に、藩学明倫館の「成徳達材」や松下村塾の「師弟同行」の精神を継ぎ、さらに新しい教育の創造に努め、力強い躍進をめざす。

2. 平成3年度重点目標

1. 創意と活力に満ちた学校教育の推進
2. 主体的に学ぶ意欲と能力を高める教育の推進
3. 豊かな心とたくましさを育てる教育の推進
4. 国際化・情報化社会に対応する教育の推進
5. 教職員の研修の深化と充実

3. 平成3年度重点施策

1. 創意と活力に満ちた学校教育の推進
 - (1) 信頼と敬愛を基調とする教育の推進
 - (2) 新教育課程の積極的な実践
 - (3) へき地教育・特殊教育の振興と同和教育の深化・充実
2. 主体的に学ぶ意欲と能力を高める教育の推進
 - (1) 基礎・基本の重視と個性・能力の伸長を図る教育の推進
 - (2) 活動・体験を重視した主体的な学習指導の展開
3. 豊かな心とたくましさを育成する教育の推進
 - (1) 道徳教育の充実による心の教育の推進
 - (2) 体験活動に基づく道徳的実践力の育成強化
 - (3) 共感的理解に立つ生徒指導の強化
 - (4) 体位・体力の向上と学校スポーツの充実
4. 国際化・情報化社会に対応する教育の推進
 - (1) 情報処理能力を高める教育の推進
 - (2) 国際理解教育の積極的な推進
 - (3) 郷土史教育の積極的な推進
5. 教職員の研修の深化と充実
 - (1) 主体的な研修活動の推進
 - (2) 新任教員の指導力の向上
 - (3) 新教育課程の実践的な研究の推進

4. 教 育 指 導

(1) 平成3年度萩市立小・中学校研究主題一覧

学 校 名	研 究 課 題
小	明 倫 小 自己教育力の育成をめざす教育課程の編成と実施 ～一人ひとりの子どもが生きる教育課程の実践的研究～
	椿 東 小 自ら考え、ねばり強くやりぬく子供の育成 ～一人一人が生き生きと活動し、豊かに表現する学習の創造(国語科・生活科を通して)～
	越ヶ浜小 ふれあいの中で、思いやる心と実践力を育てる ～基礎・基本的な学力の定着・向上を図る学習指導のあり方～
	椿 西 小 一人ひとりが自ら考え、生き生きと活動する授業の創造 ～豊かな表現力を育てる国語学習～
	白 水 小 自ら問題を見つけ、追求する児童の育成 ～児童が生き生きと問題解決活動に取り組む理科学習の在り方～
	木 間 小 確かに読み取り、自分なりの考えをもつことのできる児童の育成 ～国語科・物語文を通して～
	三 見 小 子どもに生き生きと取り組ませる学習指導 ～確かに味わいながら読み取る国語学習～
	大 井 小 一人ひとりが問題解決する能力を身につける指導 ～算数科における基礎学力の定着をめざして～
	大 島 小 生き生きと活動し、主体的に学び合う子どもの育成
中	相 島 小 自ら学び、行動する児童の育成 ～一人一人が意欲的に取り組む複式算数指導の工夫～
	見 島 小 思いやる心とたくましい実践力を育てる道徳教育 ～価値を主体的に自覚させる指導の在り方～
	萩 第 一 中 個別科指導を重視した教育課程の実践 ～自ら学び、学力と個性を伸ばす学習指導・学級活動～
	明 経 中 奉仕等体験学習を生かした道徳的実践力の育成 ～思いやる心をもち、主体的に活動する生徒の育成をめざして～
	指 月 中 自ら学ぶ意欲を育てる学習指導 ～授業の工夫と学力の向上をめざす基礎学力の充実～
	越ヶ浜中 学力を高め、自己の可能性を広げる生徒の育成 ～基礎・基本の徹底と、自己教育力、個性の伸長をめざして～
	木 間 中 自ら求め実践していく生徒の育成 ～特別活動の充実を通して～
	三 見 中 豊かな心を培い、自ら学習する生徒の育成 ～一人一人を生かして～
	大 井 中 正しい人間関係をつくる同和教育
校	大 島 中 基礎学力の定着を図る学習指導の工夫
	相 島 中 少人数学級の特長を生かした指導法の研究 ～主体的な生徒の活動を通して、基礎・基本の定着をめざす～
	見 島 中 一斉指導における指導の個別化 ～基礎・基本の定着を図り、思考力・表現力を育てる学習指導～

(2) 研究指定校

学校名	指定	研究領域	研究課題	指定年度
大井小	市教委	学習指導	一人一人が問題解決する能力を身につける指導 ～算数科における基礎学力の定着をめざして	2・3
白水小	市教委	学習指導	自ら問題を見つけ追求する児童の育成 ～児童が生き生きと問題解決活動に取り組む理科学習の在り方～	3・4
明経中	文部省 山口県 教委	奉仕等 体験学習 福祉教育	奉仕等体験学習を生かした道徳的実践力の育成 ～思いやりの心を持ち、主体的に活動する生徒の育成をめざして～	2・3
大井中	県教委	同和教育	正しい人間関係をつくる同和教育	3・4

(3) 特殊教育

1. 精神薄弱児学級

校種	番 号	校名	学級 数	児 童 ・ 生 徒 数							担 任
				1	2	3	4	5	6	計	
小 学 校	1	明倫	1	0	1	2	0	0	2	5	1
	2	椿東	1	0	0	0	0	1	1	2	1
	3	大島	1	0	0	1	0	0	0	1	1
	計		3	0	1	3	0	1	3	8	3
中 学 校	1	明経	1	1	1	2				4	1
	計		1	1	1	2				4	1

2. 肢体不自由児学級

校種	校名	学級数	児童数							担任
			1	2	3	4	5	6	計	
小	明倫	1	0	0	0	0	1	0	1	1

3. 情緒障害児学級

校 種	校 名	学級 数	児 童 ・ 生 徒 数							担 任
			1	2	3	4	5	6	計	
小	明 倫	1	0	0	2	1	0	1	4	2
中	明 経	1	1	0	1				2	1

4. 言語障害児学級

校種	校名	学級数	児童数							担任
			1	2	3	4	5	6	計	
小	明倫	1	1	2	0	0	1	0	4	2

(4) 学校同和教育推進計画

1. 基本方針

人類普遍の原理である人間の自由と平等にかかわる同和教育問題を正しく認識し、基本的人権の確立を目指して全教職員の同和教育観の確立を図り、個人の尊厳を重んじ、差別をみんなで解決する実践的態度を身につけた児童生徒の育成に努める。

2. 努力点

(1) 全教職員の共同実践による指導体制の強化

ア 全教職員の同和教育観の確立

イ 全教職員による実践的研修活動の計画的促進

ウ 学校課題の明確化による指導の焦点化

(2) 同和教育全体計画、年間指導計画の改善による指導の深化・充実

ア 指導計画に基づく実践と改善

イ 同和教育資料の整備と積極的な活用

ア 保護者同和教育の見直しと積極的な推進

イ 地域や関係諸機関との連携の強化

(4) 個に即した進路指導の充実

ア 自立・向上を促す進路指導の充実

イ 進学奨励費制度等の趣旨の理解と保護者との連携

3. 同和教育推進事業計画

第1学期

(1) 推進計画の説明（同和教育主任会等）

(2) 萩地区同和教育研修会

第2学期

(1) 同和教育研修会（推進上の諸問題について協議）

(2) 保護者同和教育研修会（各学校）

第3学期

(1) 同和教育研究集録の作成

4. 同和教育指導資料等の刊行

年度	資 料 名	類 別	発行部数	配付部数
47	同和教育顕現的指導内容の指導事例集	資 料 集	350 部	市内全教員
47	同和教育読本指導事例集 (第2集)	資 料 集	50 部	市内各校
48	同和教育計画および指導事例集(第3集)	資 料 集	50 部	市内各校
49	同和教育計画 (第4集)	資 料 集	150 部	市内各校
50	同和教育年間指導計画 (第5集)	資 料 集	120 部	市内各校
51	同和教育指導事例集 (第6集)	資 料 集	120 部	市内各校
52	同和教育指導事例集 (第7集)	資 料 集	120 部	市内各校
53	同和教育指導事例集 (第8集)	資 料 集	120 部	市内各校
54	同和教育指導事例集 (第9集)	資 料 集	120 部	市内各校
55	同和教育指導事例集 (第10集)	資 料 集	120 部	市内各校
56	同和教育指導事例集 (第11集)	資 料 集	120 部	市内各校
57	同和教育指導事例集 (第12集)	資 料 集	60 部	市内各校
58	同和教育指導事例集 (第13集)	資 料 集	60 部	市内各校
59	同和教育指導事例集 (第14集)	資 料 集	60 部	市内各校
60	同和教育指導事例集 (第15集)	資 料 集	60 部	市内各校
61	同和教育指導事例集 (第16集)	資 料 集	60 部	市内各校
62	同和教育指導事例集 (第17集)	資 料 集	60 部	市内各校
63	同和教育指導事例集 (第18集)	資 料 集	60 部	市内各校
元	同和教育指導事例集 (第19集)	資 料 集	60 部	市内各校
2	同和教育指導事例集 (第20集)	資 料 集	60 部	市内各校

5. 砂眼風・眼瞼下垂

(1) 学校应配备一名专(兼)职教师。

との連携による指導の充実

積極的な推進

の強化

の充実

理解と保護者との連携

任会等)

問題について協議)

校)

名	類	別	発行部数	配付部数
事例集	資	料	集	350部
(第2集)	資	料	集	50部
(第3集)	資	料	集	50部
(第4集)	資	料	集	150部
(第5集)	資	料	集	120部
(第6集)	資	料	集	120部
(第7集)	資	料	集	120部
(第8集)	資	料	集	120部
(第9集)	資	料	集	120部
(第10集)	資	料	集	120部
(第11集)	資	料	集	120部
(第12集)	資	料	集	60部
(第13集)	資	料	集	60部
(第14集)	資	料	集	60部
(第15集)	資	料	集	60部
(第16集)	資	料	集	60部
(第17集)	資	料	集	60部
(第18集)	資	料	集	60部
(第19集)	資	料	集	60部
(第20集)	資	料	集	60部

5. 教職員・児童生徒

(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧

校種別	番号	学校名	所在地	校長名	教頭名	児童・生徒数			学級数			教職員(県費)				職員(市費)			備考
						普通	特殊	計	普通	特殊	計	校長 教頭 教員	養護 栄養 養	事務	計	事務	給食	計	
小学校	1	明倫	江向	宇田川 憲 吾	阿 武 博 道	1264	14	1,278	35	4	39	48	2	2	52	1	5	6	
	2	椿 東	椿 東	大 塚 美 秋	刀 禰 芳 夫	913	2	915	25	1	26	32	2	1	35	2	5	7	
	3	越ヶ浜	越ヶ浜	田 邊 健 二	小 川 政 雄	332	0	332	12	0	12	15	1	1	17	0	3	3	
	4	椿 西	濁 淵	吉 田 眞	郡 司 妙 子	270	0	270	10	0	10	13	1	1	15	0	2	2	
	5	白 水	山 田	上 野 博 之	多 田 恭 紀	238	0	238	10	0	10	14	1	1	16	0	2	2	
	6	木 間	木 間	伊 藤 典 昭	吉 岡 武 臣	16	0	16	3	0	3	5	1	0	6	0	1	1	へき地1級
	7	三 見	三 見	岡 村 美 弘	山 下 宏 二	104	0	104	6	0	6	8	1	1	10	0	2	2	
	8	大 井	大 井	小 澤 史 郎	長 岡 健 治	243	0	243	8	0	8	10	1	1	12	0	2	2	
	9	大 島	大 島	河 野 晴 夫	多 田 茂 雄	104	1	105	6	1	7	9	1	1	11	0	1	1	へき地1級
	10	相 島	相 島	梶 原 稔	吉 田 恭 一	29	0	29	3	0	3	5	0	0	5	0	1	1	へき地3級
	11	見 島	見 島	大 田 博	阿 野 武 生	123	0	123	6	0	6	8	1	1	10	0	2	2	へき地3級
計						3,636	17	3,653	124	6	130	167	12	10	189	3	26	29	
中学校	1	萩第一	土 原	岡 村 哲 夫	金 弘 利 亮	876	0	876	23	0	23	39	2	1	42	1	5	6	
	2	明 経	土 原	齊 藤 定	藤 原 良 治	234	6	240	7	2	9	16	1	1	18	0	2	2	
	3	指 月	堀 内	財 満 聰	須 子 義 久	425	0	425	12	0	12	21	1	1	23	1	3	4	
	4	越ヶ浜	越ヶ浜	瀧 野 幸 郎	田 中 雍 洋	227	0	227	6	0	6	11	1	1	13	0	2	2	
	5	木 間	木 間	伊 藤 典 昭	畦 森 孝	14	0	14	3	0	3	6	0	0	6	0	0	0	へき地1級 校長兼務
	6	三 見	三 見	上 原 明	長 瀬 武 昌	80	0	80	3	0	3	9	1	1	11	0	2	2	
	7	大 井	大 井	豊 田 勝 也	片 山 郁 夫	143	0	143	6	0	6	11	1	1	13	0	2	2	
	8	大 島	大 島	陽 信 孝	堀 井 保 法	44	0	44	3	0	3	9	1	0	10	0	1	1	へき地1級
	9	相 島	相 島	中 原 正	阿 波 靖 子	20	0	20	3	0	3	9	1	0	10	0	0	0	へき地3級
	10	見 島	見 島	金 子 卓 也	山 根 弘 州	62	0	62	3	0	3	9	1	1	11	0	2	2	へき地3級
計						2,125	6	2,131	69	2	71	140	10	7	157	2	19	21	
合 計						5,761	23	5,784	193	8	201	307	22	17	346	5	45	50	

第一町主査照・員参考中・小 (1)

学年	年度	62	63	元	2	3	4	5	6	7
小	明 倫	1,531	1,461	1,407	1,352	1,278	1,192	1,078	1,004	949
	椿 東	962	927	909	916	915	913	886	860	830
	越 ケ 浜	430	417	393	359	332	306	272	243	226
	椿 西	248	242	248	276	270	291	292	287	300
	白 水	323	299	274	261	238	219	213	217	198
	木 間	19	23	23	19	16	16	13	8	5
	三 見	150	137	119	106	104	104	103	102	100
	大 井	285	275	266	261	243	221	214	211	200
	大 島	105	105	99	109	105	104	94	95	82
	相 島	43	39	42	34	29	21	18	20	17
中	見 島	159	149	149	137	123	114	116	115	112
	合 計	4,255	4,074	3,929	3,830	3,653	3,501	3,299	3,162	3,019
	中 学 校									
	萩 第 一	1,048	1,013	971	918	876	821	832	813	803
	明 経	257	254	244	240	240	255	250	216	203
	指 月	537	496	472	450	425	370	350	333	327
	越 ケ 浜	245	230	226	226	227	212	210	200	184
	木 間	9	7	7	12	14	12	9	11	12
	三 見	83	80	80	91	80	68	55	54	45
	大 井	158	149	140	133	143	153	153	132	115
高	大 島	48	56	58	50	44	42	54	57	54
	相 島	19	22	16	20	20	26	22	17	14
	見 島	90	76	56	61	62	74	76	76	62
	合 計	2,494	2,383	2,270	2,201	2,131	2,033	2,011	1,909	1,819

小 学 校

各年度 5 月 1 日現在 4 年度以降推定

学年	年度	62	63	元	2	3	4	5	6	7
小	明 倫	1,531	1,461	1,407	1,352	1,278	1,192	1,078	1,004	949
	椿 東	962	927	909	916	915	913	886	860	830
	越 ケ 浜	430	417	393	359	332	306	272	243	226
	椿 西	248	242	248	276	270	291	292	287	300
	白 水	323	299	274	261	238	219	213	217	198
	木 間	19	23	23	19	16	16	13	8	5
	三 見	150	137	119	106	104	104	103	102	100
	大 井	285	275	266	261	243	221	214	211	200
	大 島	105	105	99	109	105	104	94	95	82
	相 島	43	39	42	34	29	21	18	20	17
中	見 島	159	149	149	137	123	114	116	115	112
	合 計	4,255	4,074	3,929	3,830	3,653	3,501	3,299	3,162	3,019

中 学 校

学年	年度	62	63	元	2	3	4	5	6	7
中	萩 第 一	1,048	1,013	971	918	876	821	832	813	803
	明 経	257	254	244	240	240	255	250	216	203
	指 月	537	496	472	450	425	370	350	333	327
	越 ケ 浜	245	230	226	226	227	212	210	200	184
	木 間	9	7	7	12	14	12	9	11	12
	三 見	83	80	80	91	80	68	55	54	45
	大 井	158	149	140	133	143	153	153	132	115
	大 島	48	56	58	50	44	42	54	57	54
	相 島	19	22	16	20	20	26	22	17	14
	見 島	90	76	56	61	62	74	76	76	62
高	合 計	2,494	2,383	2,270	2,201	2,131	2,033	2,011	1,909	1,819

6. 学校保健・給食

(1) 学校保健

健康が教育の基盤であり、人間の幸福の必須条件であることは言をまたない。

児童・生徒がたくましい身体と強じんな精神をもつことが要請され、次代を担って立つ社会人としての体力の基盤づくりはきわめて重要な課題である。

従って学校体育、学校保健、学校給食を体系的に拡充し健康の保持増進に努める。

児童・生徒体位比較表

区分	年齢 地区 男女	6 歳			8 歳			10 歳		
		全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市
身長 cm	男	116.8	116.3	116.3	128.1	126.8	126.5	138.6	137.5	137.1
	女	116.0	115.3	115.4	127.4	126.2	126.6	139.5	138.5	139.4
体重 kg	男	21.5	21.4	21.1	27.2	26.4	17.6	33.9	32.6	32.5
	女	21.1	20.7	20.7	26.6	25.6	26.3	34.0	33.3	34.1
胸囲 cm	男	58.0	57.8	57.4	62.7	62.1	61.5	67.9	66.7	66.0
	女	56.7	56.4	56.0	61.3	60.4	69.2	67.3	66.7	66.9
座高 cm	男	65.3	65.3	65.5	70.4	70.0	70.0	74.9	74.5	74.5
	女	64.9	64.6	64.8	70.0	69.6	69.8	75.6	75.4	68.2

区分	年齢 地区 男女	12 歳			14 歳		
		全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市
身長 cm	男	151.4	150.1	150.0	164.5	163.1	163.4
	女	151.5	150.8	150.3	156.4	155.9	155.7
体重 kg	男	43.5	41.8	42.5	54.2	52.5	52.9
	女	43.9	43.2	44.0	50.2	49.5	50.0
胸囲 cm	男	73.9	73.1	74.0	80.6	79.8	80.6
	女	75.5	75.3	76.0	79.9	79.5	80.4
座高 cm	男	80.7	79.9	80.2	87.5	86.5	86.4
	女	81.9	81.3	81.7	84.6	84.5	84.1

(2) 学校給食

○ 学校給食の充実

学校給食法の「学校給食の目標」に示す教育的意義に基づいて、児童・生徒にとって楽しく豊かな完全給食の充実を図るよう努める。

○ 学校給食への米飯導入経過

従来パンを中心として実施されてきたが、昭和51年2月学校給食法施行規則が一部改正され米飯が明確に位置づけされた。

米飯導入は、食事内容の多様化を図り、栄養に配慮した米飯の正しい食習慣を身につけさせることが教育上有意義であるので、その普及につとめた。

実施については、昭和53年9月から木間、大島、相島小・中学校において、自校炊飯を実施、又昭和54年9月から他の各小中学校では委託により週1回の米飯給食を実施し、55年9月から週2回の米飯給食を実施した。また、自校炊飯実施校においては、昭和57年9月から週3回の米飯給食を、昭和61年9月から週4回の米飯給食を実施している。

また、委託炊飯実施校のうち、見島小・中学校は、昭和61年4月から週3回の米飯給食を実施し、昭和62年4月から三見小・中学校、大井中学校においても週3回の米飯給食を実施、昭和63年度からは全ての学校において週3回以上の米飯給食を実施している。

○ 学校給食設備の整備充実

施設設備の整備を逐次行い整備の充実に努める。

平成3年5月調

区 分	学 校 数	給 食 人 員	年間給食平均回数	給 食 延 人 員
小 学 校	11 校	3,653 人	185 回	675,805 人
中 学 校	10	2,131	183	389,973

区 分	1人当たり 給食費月額	完全給食実施率	調理従事員数	備 考
小 学 校	3,400 円	100 %	26 人	
中 学 校	4,000	100	19	

7. 就学援助

要保護 準要保護児童 生徒数および支給額

平成3年5月調

援助費目	小 学 校		中 学 校		備 考
	人 数	1人当たり 支 給 額	人 数	1人当たり 支 給 額	
学 用 品 費	65人	11,370円	42人	20,600円	
通学用品費					
新入学児童生徒 学用品費等	7	17,500	8	20,100	
修学旅行費	13	平均 14,780	18	平均 30,020	要保護加算 小1,400円、中2,600円
校 外 活 動 費	49	平均 1,820	2	平均 2,200	
給 食 費	65	平均 37,400	65	平均 44,000	
医 療 費	10	平均 2,220	10	平均 5,230	

通学費援助

対 象	小 学 校	中 学 校
飯井地区から三見小・中学校へ通学するための汽車賃	実 費 の 半 額	実 費 の 半 額

8. そ の 他

○ 平成2年度中学校卒業者の進路状況

平成3年5月調

進路別		性 別	男	女	計
卒 業 者 総 数			409人	352人	761人
進 学 者	高 等 学 校		387	339	726
	高等専門学校		2	2	4
	計		389	341	730
高 等 専 修 学 校			6	4	10
名 種 学 校 ・ 職 業 訓 練 校			1	0	1
就 業 者	県 内		10	4	14
	県 外		1	3	4
	計		11	7	18
そ の 他			2	0	2

○ 資 料

		昭和61年度	昭和62年度	昭和63年度	平成元年度	平成2年度
進 学 率	男	95.6%	94.7%	96.6%	95.0%	95.1%
	女	96.0	97.0	97.5	97.7	96.9
	計	95.8	95.5	97.1	96.2	95.9
就 職 率	男	1.6	1.5	0.9	1.7	2.7
	女	1.2	1.8	1.7	1.7	2.0
	計	1.4	1.3	1.3	1.7	2.4
(県内就職率) 計		63.4	81.8	81.8	46.2	77.8

V 社会教育

1. 基本方針

本市における社会教育の基本は、県教育委員会が示す社会教育重点施策を基調とし、生涯学習の拡充を図る。特に、学校・家庭・地域が密接な連携のもとに、それぞれの教育機能の活性化を図って、地域の教育力を高めることにより心身ともにたくましく、心豊かな青少年の育成と、希望と生きがいのある地域づくりに努め社会の進展に対応できる情操豊かで、心身ともに健全な市民の育成を図り、うるおいのある教育文化都市づくりに努める。

2. 平成3年度重点目標

1. 生涯学習の推進

- (1) 活力とうるおいに満ちた地域の学習風土づくりを進めるため生涯学習関係施策の総合化・効率化を図り生涯教育推進体制の整備・促進に努める。
- (2) 生涯学習援助として、各種学級・教室・講座等における情報提供、相談体制を整備し学習活動の充実に努める。

2. 家庭教育の充実

- (1) 青少年の人間形成の基盤を培う家庭の教育機能の向上を図る啓発活動をすすめる。
- (2) 各時期の家庭教育に重点を置き、学習内容や学習方法の工夫・改善をして、学習活動の充実に努める。
- (3) 家庭教育に関する指導者を養成・確保し、学校・関係機関・団体の家庭教育に対する支援・協力体制の確立に努める。

3. 社会教育指導体制の充実と人材確保

- (1) 社会教育関係職員の確保・充実を図るとともに、生涯にわたる新たな学習社会に対応する社会教育の専門的知識・技能を身につける研修事業の充実に努める。
- (2) 各種団体の指導者に対する研修を充実し、指導力をもつ人材の養成確保に努める。

4. 社会教育関係団体の充実と社会参加の促進

- (1) 社会教育関係団体の自主的、自発的活動を促進し、団体活動の充実に努める。
- (2) 青少年の団体活動への積極的参加を促進し、思いやりや連帯意識等の心を育むため、豊かな自然環境の中での、野外研修や活動を通じ、幅広い仲間づくりと地域における生活体験学習をすすめる。
- (3) 社会教育の拠点であり、コミュニティづくりの核となる公民館をはじめ各種の社会教育施設の整備充実に努める。
- (4) 社会教育施設における学習内容や学習形態を多様化・高度化するとともに、効果的な利用を促進するため、施設の連携強化を図る。

5. 青少年の健全育成の推進

家庭・学校・地域の連携のもとに「自然や人」「地域の歴史や文化」等と触れ合う実践活動を通じて、青少年に人間や自然に対する優しさや思いやりの心、豊かな情操、忍耐力や自己抑制力

などを育てる「ふれあい教育」を推進し、地域の総合的な教育力の向上を図る。

- (1) ふれあい教育の推進に努める。
- (2) ボランティア活動の普及に努める。

6. 花いっぱい運動の推進

人を愛し、郷土を愛し、美しいまちづくりを目指した市民相互の連携による花いっぱい運動の推進を図る。

7. 文化財保護の啓発と芸術文化振興

- (1) 伝統文化の継承と保存に努める。
- (2) 文化財保護事業の積極的推進に努める。
- (3) 芸術文化に対する意識の高揚に努める。

8. 社会同和教育の拡充と深化

1. 推進体制の強化

- (1) 地域における一体的取り組みの推進
- (2) 研修活動の充実

2. 社会同和教育の拡充と深化

- (1) 市民に対する教育・啓発活動の拡充と深化
- (2) 家庭・地域における同和教育の徹底
- (3) 学習活動の充実と交流活動の拡充

3. 各種委員会

委員会名	定数	担 任 す る 事 項
社会教育委員会	10人	社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問に対する答申、研究調査を行なうこと。
公民館運営審議会	中央公民館 14人 三見 " 10人 大井 " 10人 大島 " 10人 見島 " 10人	館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議すること。
文化財審議会	10人	萩市の文化財について、教育委員会の諮問に応じ調査審議し、答申すること。
伝統的建造物群保存地区保存審議会	10人	市長及び教育委員会の諮問に応じ、保存地区の保存等に関する重要事項について調査審議し、及びこれらの事項について市長及び教育委員会に建議すること。
図書館協議会	10人	図書館の運営に関し、館長の諮問に応じ、審議し答申すること。
同和教育推進委員会	25人	社会同和教育諸計画実施について、調査審議すること。

4. 社会教育関係団体

団 体 名	代 表 者 氏 名
萩市小学校PTA連合会	田 中 文 夫
萩市中学校PTA連合会	世 良 真 名 夫
萩市連合婦人会	鹿 野 光 子
萩市子ども会育成連絡協議会	阿 武 哲 也
萩ユネスコ協会	佐 伯 一 男
史都萩を受する会	古 川 士
萩の文化を高める会	都 志 見 久 令 男
萩公民館芸能グループ協議会	平 田 嘉 男
萩市花いっぱい運動推進協議会	三 村 卓 治
萩市連合青年団	河 野 健 治
萩スカウト協議会	波多野恵見・小田義子
萩おやこ劇場	岡 弘

外に50数団体（平成3年5月現在）

5. 学級・教室・講座

- 本年度学級教室開設計画

学級、教室名	開 設 数	参加人員	開 設 場 所	備 考
家庭教育学級	6	240	中央公民館(3) 三見公民館(1) 大井公民館(1) 白水小学校(1)	家庭教育学級(3) 中学“(1) (補助事業)乳幼児“(1) 文部省委嘱事業(1)
婦人学級	12	600	三見、中央、大井、大島、見島	内補助事業対象2学級
高齢者教室	5	320	中央、三見、大井、大島、見島	単市事業
青年学級	1	15	中央	同上
青年教室	5	75	三見、大井、大島、相島、見島	同上

6. 芸術・文化活動

(1) 文化活動

- 文化月間行事
文化の日を中心に、市民が気軽に参加でき、日頃の成果の発表の場として各公民館で各種の行事を予定している。
- 国・県行事の共催
青少年劇場の開催
- 教育文化奨励賞
萩市の教育及び文化の振興に寄与した個人又は団体におくられる賞
- 三輪休和芸術文化奨学金
芸術文化活動を専攻している学生におくられる給付金

(2) 社会教育施設

1 公 民 館

公民館は、地域住民にとって、地域の社会教育活動のセンターとして、また住民の身近かな茶の間として、気軽に学習や集會に利用されている。

とくに、社会教育機関としての公民館は市民のために各種の事業をとりあげ実施している。

中央公民館

領域	事 業 名	期 間	対 象	備 考
総合教育	公民館運営審議会	6月、10月、2月	公 民 館 運営審議会委員	
	美 術 展	10 月	義務教育修了者	
	文 化 月 間 行 事	11 月	市 民	菊花展、盆栽展、おもと展、ばら展、山草・葉草展
青少年育	青 年 学 級	5 月 ～ 3 月	勤 労 青 少 年	
婦人・家庭教育	婦 人 学 級	“	婦 人	地域婦人学級8
	婦 人 歴 史 講 座	“	“	
	料 理 教 室	5 月 ～ 2 月	“	日本料理2、中華料理1、西洋料理1
	家 庭 教 育 学 級	5 月 ～ 12 月	保 護 者	小学校、中学校
	乳 幼 児 学 級	“	“	
	婦人学級役員研修会	5 月 ～ 3 月	婦 人 指 導 者	
成人教育	読 書 会	4 月 ～ 3 月	一 般 成 人	
	高 齢 者 教 室	5 月 ～ 2 月	高 齢 者	陶芸、園芸、書道
	園 芸 講 習 会	4 月 ～ 3 月	随 時	ばら、山草、さつき、おもと菊、盆栽づくり、椿
	書 道 教 室	5 月 ～ 3 月	一 般 成 人	昼間2学級、夜間2学級
	ア ー ト フ ラ ワ ー 教 室	“	一 般 成 人	2学級
	押 絵 教 室	“	婦 人	1学級
	ハ ン ゲ ル 講 座	“	一 般 成 人	1学級
	ビ デ オ 講 座	6 月 ～ 7 月	“	初心者対象

三見公民館

事業名	期 間	対 象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議会委員
婦 人 学 級	5月～2月	婦 人
高 齢 者 教 室	"	高 齢 者
家 庭 教 育 学 級	"	乳幼児をもつ両親
青 年 教 室	"	勤労青少年
各種スポーツ教室	"	婦人・少年
各種スポーツ大会	"	地 区 民
公 民 館 ま つ り	11月	"
館 報 発 行	5月、隔月	

大井公民館

事業名	期 間	対 象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議会委員
婦 人 学 級	5月～2月	婦 人
高 齢 者 教 室	"	高 齢 者
家 庭 教 育 学 級	"	乳幼児をもつ両親
青 年 教 室	"	勤労青少年
各種スポーツ教室	"	少年、婦人、一般成人
各種スポーツ大会	"	"
大 井 産 業 祭	11月	地 区 民
館 報 発 行	5月～隔月	
共働き家庭教育学級	5月～2月	共働き家庭の両親

大島公民館

事業名	期 間	対 象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議会委員
婦 人 学 級	5月～2月	婦 人
高 齢 者 教 室	"	高 齢 者
青 年 教 室	"	勤労青少年
各種スポーツ教室	"	婦人、少年
各種スポーツ大会	"	婦人、青年、少年
公 民 館 ま つ り	5月	地区民

見島公民館

事業名	期 間	対 象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議会委員
婦 人 学 級	5月～2月	婦 人
高 齢 者 教 室	"	高 齢 者
青 年 教 室	"	勤労青少年
ふ る さ と ま つ り	11月	地 区 民
各種スポーツ教室	5月～2月	婦人、少年
各種スポーツ大会	"	婦人、青年、少年

2 図 書 館

昭和49年3月に閉館した山口県立萩図書館の資料全部の寄贈を受け昭和49年度から新しく市立図書館として発足した。

「市民に親しまれる図書館」「気軽に利用される図書館」「暮らしに役立つ図書館」の目標を掲げて運営している。昭和49年6月新築落成、同年9月26日開館。

○施設

- ・一般閲覧室（ブラウジングコーナー、レファレンスコーナーを含む）
- ・子ども閲覧室
- ・第二閲覧室
- ・学 生 室
- ・集 会 室（30人用）
- ・視聴覚室（60人用）

○利用

- ・開館時間……午前9時30分から午後5時30分まで。ただし日曜日は正午まで。
- ・休 館 日……月曜日、国民の祝日（月曜日と国民の祝日が重なった場合はその翌日）、毎月月末、12月28日から翌年1月4日まで。
- ・館外貸出……萩市民および萩市内に通勤、通学する人に1人6冊、2週間以内

○所蔵資料（平成3年3月31日現在）

蔵書総数	103,100冊
一般図書	91,583冊
児童図書	9,672冊（紙芝居含む）
視聴覚資料	1,845点（カセットテープ、CD）

○利用状況（平成2年度、開館日数270日）

区 分	一 般	学 生	こ ど も	合 計	萩市民100人当たり
貸出登録者数	2,998 ^人	1,060 ^人	1,412 ^人	5,606 ^人	11 ^人
貸 出 冊 数	123,585 ^冊	12,142 ^冊	42,062 ^冊	177,789 ^冊	349 ^冊

- 貸出文庫 14か所 合計 5,630冊
- 子どもの会 延12回 参加人員207人
- お話の会 延25回 参加人員450人
- 布の絵本の会 延22回
- 読書会 1グループ 延11回
- 催 事
 - 人形劇 参加人員324人
 - 工作の会、手作り絵本の会 参加人員70人
 - 布の絵本展 参加人員196人
 - 布の絵本で遊ぶ会 参加人員207人

3 郷土博物館

昭和32年6月25日、博物館法による博物館として登録。

昭和34年5月25日、博物館法による登録事項に人文科学関係を加えて変更登録。

昭和34年8月29日、従来の科学博物館に人文部門の資料を加えて、現在地に開館。

昭和42年9月1日、5mドーム並びに15cm屈折赤道儀を設置。

昭和58年4月5日、萩市郷土博物館分館として民俗資料館を開設。

利用 ○開館時間…午前9時から午後5時まで。

○休館日…月曜日、国民の祝日（月曜日と国民の祝日が重なった場合はその翌日）

12月28日から翌年1月4日まで、第4火曜日。

主要展示資料等

	説	明
歴史展示室	彫刻、萩城、古地図、古写真、萩藩の藩政、吉田松陰と門下生などの資料展示	
生物展示室	萩付近の昆虫、魚類、植物、貝類標本など展示	
動物展示室	萩付近の鳥獣、珍しい海獣標本など展示	
天文、地学展示室	萩付近の岩石、鉱物、天体写真など展示、小型プラネタリウムを設置	
屋上ドーム	天体観測用	
野外展示室	萩付近の自生木本類、岩石、石造物の展示	
民俗資料館	シトミ戸、千両箱、藩札、算盤、櫛、看板、煙草盆、ひのし、矢立、箱膳など展示	

主要行事

特別展覧会

年度	名 称	期 間	入場者数	会 場
58	写真とマイコンによる天文展	5. 1 ~ 5. 15	980人	市民館展示室
58	木戸孝允展	6. 26 ~ 7. 24	—	〃
58	村田清風展	10. 23 ~ 11. 6	1,080	〃
59	萩の海	4. 29 ~ 5. 13	1,592	〃
59	写真史展	10. 25 ~ 11. 2	314	市立図書館
60	ハレー彗星と萩の空	4. 29 ~ 5. 12	1,570	市民館展示室
60	歴史の道萩住還	11. 17 ~ 11. 25	659	〃
61	萩の貝（故多田武一氏寄贈標本披露展）	4. 27 ~ 5. 7	1,972	〃
2	カタツムリの不思議	10. 18 ~ 10. 23	1,227	市民館第三会議室

科学展覧会

回数	年度	期 間	入場者数	会 場
34	61	10. 17 ~ 10. 20	1,448人	市民館小ホール
35	62	10. 16 ~ 10. 19	2,170	〃
36	63	10. 21 ~ 10. 24	1,579	〃
37	元	10. 20 ~ 10. 23	2,182	〃
38	2	10. 19 ~ 10. 22	1,756	〃

歴史講座

5月から9月までの第2・4水曜日、夜7時から2時間程度、主に郷土史の学習を行なう。

回 数	年 度	回 数	申 込 者 数
17	61	年 10 回	60人
18	62	年 10 回	53人
19	63	年 10 回	60人
20	元	年 10 回	64人
21	2	年 10 回	62人

星の会・同好会

（星の会）毎週木曜日午後7時半から2時間程度

（同好会）毎週土曜日午後8時から3時間程度

年度	観測回数 (年間、晴天時)	参加人員	講義回数 (年間、晴天以外)	参加人員	巡回講座	参加人員
61	68回	1,785人	46回	501人	7回	600人
62	25	371	68	581	8	1,332
63	14	349	49	1,549	7	1,483
元	21	297	46	265	9	540
2	21	255	27	245	4	232

主要所蔵資料

歴史資料…木戸孝允関係資料、杉家関係資料、城下町関係資料、藩校明倫館関係資料、

古銭・藩札・維新資料など

郷土美術資料…雲谷派絵画および能筆家の書など

民俗資料…萩城下および萩付近の武家・町家・農業・漁業関係の資料

考古資料…大井地区・見島ジークンボ古墳出土品など

博物資料…田中市郎氏寄贈剥製標本、山口県北部地方植物おしば標本・昆虫・魚類、多田武一氏寄贈貝類標本など

理工資料…天文資料・地学資料・一般理工資料など

開館日数および記名入館者数

年度	開館日数	入館者数		一日平均入館者数	
		本 館	分 館	本 館	分 館
61	296日	19,853人	7,451人	67人	25人
62	297	25,342	9,959	85	34
63	294	27,301	9,237	93	31
元	294	27,437	9,028	93	31
2	281	34,920	8,542	124	30

4 松陰遺墨展示館

松陰先生殉難百年祭（昭和34年）を記念して建設され、同年8月27日に開館した。

利 用

○開館時間 9時～17時

○入館料

	個 人	団体（30名以上）
大 人	100 円	60 円
高校生・中学生	50 円	30 円

○休館日 毎週月曜日（国民の祝日が月曜日にあたるときは、その翌日）
12月28日～1月3日

○収蔵品の展示資料 121点

○平成2年度入館者数 26,233人

(3) 文化施設

市民館

市民の生活文化の向上と福祉の増進をはかるため、明治維新百年を記念して建設され、昭和43年10月に開館した。

以来各種団体、機関をはじめ、市内一般住民はもちろん北浦における文化センターとして、広域にわたって公衆の利用に供され、その役割を果たしてきた。

今では、音楽、舞踊、演劇等の舞台芸術をはじめ、各種の大会、会議等の諸行事には必要欠くべからざる施設としてますます利用度は高くなっている。

市民館利用状況

（平成2年度）

	大ホール	小ホール	第1会議室	第2会議室	第3会議室
使用日数	261	278	250	0	268
使用件数	256	97	105	0	276

	講義室	実習室	第1和室	第2和室	第3和室
使用日数	304	148	0	265	144
使用件数	430	120	0	365	138

	第4和室	結婚式場
使用日数	59	151
使用件数	43	120

(4) 文化財保護

毛利氏36万石の城下町の形態や当時の古い建造物、明治維新前後の史跡など、萩市は数多くの文化財を保存している。

歴史的、学術的または芸術的な価値のあるこれらのすぐれた文化財は、萩市の宝であり市民の誇りでもある。祖先が残した文化財を大切に保護保存し、後世に継承してゆくことは、われわれ市民の責務である。

文化財の保護活用は萩市発展のためにも重要なことであり、国、県、市の指定文化財については補助事業により、文化財の保存、修理、修景につとめ、また萩市文化財保護条例、萩市伝統的建造物群保存地区保存条例を制定し、歴史的景観の保存整備につとめている。

昭和61～平成2年度文化財保護主要事業

（単位 千円）

年度	事業費	事業費	財 源 内 訳				
			国 費	県 費	市 費	その他	
61	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	6,600	3,300	1,100	2,200	0	
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	7,160	3,580	1,790	1,790	0	
	史跡萩城城下町（菊屋家住宅）保存修理事業	7,500	3,750	1,875	937	938	
	史跡萩反射炉保存修理事業	15,650	7,825	3,912	3,913	0	
	史跡萩城跡外堀発掘調査事業	1,400	700	350	350	0	
	史跡萩城城下町土地先行取得償還事業	9,931	7,944	993	994	0	
	史跡萩城跡土地買上事業	58,877	47,701	5,888	5,888	0	
	重要伝統的建造物群保存地区外灯新設	950	0	0	950	0	
	花の江茶亭屋根修理	1,190	0	0	1,190	0	
	史跡萩城跡石垣補修	1,360	0	0	1,360	0	
	明神池周辺浚渫工事	1,200	0	0	1,200	0	
	木戸孝允旧宅門修理事業	800	0	0	800	0	
	亨徳寺三門修理補助金	6,440	0	0	3,220	3,220	
	62	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	7,953	3,976	1,325	2,652	0
		天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	7,580	3,790	1,895	1,895	0
史跡萩城城下町（菊屋家住宅）保存修理事業		16,650	8,325	4,162	2,081	2,082	
史跡萩城跡外堀発掘調査事業		1,000	500	250	250	0	
史跡萩城城下町土地先行取得償還事業		27,422	21,937	2,742	2,743	0	
史跡萩城跡土地買上事業		35,280	28,224	3,528	3,528	0	
天然記念物明神池流量調査事業		450	0	0	450	0	
玉木文之進旧宅屋根葺替及び排水工事		808	0	0	808	0	
史跡萩城跡武者走り及び石垣組整備工事		1,000	0	0	1,000	0	
旧萩藩御船倉外柵設置工事		490	0	0	490	0	
重要伝統的建造物群保存地区内水銀灯建替工事		1,300	0	0	1,300	0	
旧厚狭毛利家萩屋敷長屋管理棟衛生設備工事		550	0	0	550	0	
史跡萩城跡外堀境界補修工事		1,500	0	0	1,500	0	
歴史的景観地区保存事業補助金		374	0	0	374	0	
重要伝統的建造物群保存地区保存事業補助金		666	0	0	666	0	
63	史跡指定地域保存事業補助金	424	0	0	424	0	
	明神池池水導水管清掃	495	0	0	495	0	
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	4,360	2,180	726	1,454	0	
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	8,126	4,063	2,031	2,032	0	
	史跡萩城城下町（菊屋家住宅）保存修理事業	18,166	9,083	4,541	2,271	2,271	

年度	事業名	事業費	財 源 内 訳			
			国 費	県 費	市 費	その他
63	史跡萩城城下町土地先行取得償還事業	26,186	20,948	2,619	2,619	0
	史跡萩城跡土地買上事業	14,380	11,504	1,438	1,438	0
	重要文化財東光寺鐘楼他2棟保存修理事業	20,000	13,000	3,500	1,750	1,750
	県指定文化財大照院庫裡修理事業	10,225	0	5,113	2,556	2,556
	歴史的景観地区保存事業補助金	186	0	0	186	0
	史跡萩城跡石垣補修工事	800	0	0	800	0
	史跡萩城跡詰丸測量	700	0	0	700	0
	天然記念物明神池導水路改修工事	1,000	0	0	1,000	0
	天然記念物明神池導水路清掃工事委託	220	0	0	220	0
	奥平家長屋門白蟻防除工事	95	0	0	95	0
	厚狭毛利邸受信機取替工事	320	0	0	320	0
	重要伝統的建造物群保存地区保存用地整備工事	630	0	0	630	0
	周布長屋ふすま取替工事	94	0	0	94	0
	萩市指定文化財(竜蔵寺)消火施設設置工事	91	0	0	91	0
	花江茶亭表・裏門修理工事	850	0	0	850	0
	天然記念物明神池軟弱泥浚渫工事	200	0	0	200	0
	天然記念物指月山登山道整備工事	330	0	0	330	0
	木戸孝允邸シックイ塀修理工事	360	0	0	360	0
	天然記念物明神池導水路清掃工事	670	0	0	670	0
元	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	8,084	4,037	1,345	2,702	0
	重要伝統的建造物群保存地区防災施設設置事業	412	206	68	138	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	8,918	4,457	2,228	2,233	0
	史跡萩城城下町(菊屋家住宅)保存修理事業	23,569	11,784	5,892	2,946	2,947
	史跡萩城城下町土地先行取得償還事業	24,951	19,960	2,495	2,496	0
	史跡萩城跡土地買上事業	55,211	44,165	5,520	5,526	0
	重要文化財東光寺鐘楼他2棟保存修理事業	61,592	40,032	10,778	5,389	5,393
	史跡萩城跡・萩城城下町保存管理計画策定事業	2,000	1,000	500	500	0
	国指定文化財管理事業	507	128	253	126	0
	県指定文化財大照院庫裡修理事業	17,897	0	8,948	4,474	4,475
	堀内地区(口羽家前)散水栓設置工事	339	0	0	339	0
	天然記念物明神池石垣補修工事	412	0	0	412	0
	旧隠岐家跡地整備工事	2,060	0	0	2,060	0
	木戸孝允旧宅白蟻駆除工事	247	0	0	247	0
	堀内地区(北の総門通り)水銀灯建替工事	1,833	0	0	1,833	0
	市指定文化財円光寺穴観音古墳通路復旧工事	2,511	0	0	2,511	0
	市指定文化財円政寺金比羅社殿補修事業補助金	1,250	0	0	1,250	0
	吉田松陰墓所石垣補修工事補助金	1,000	0	0	1,000	0
2	史跡萩城跡(詰丸)調査整備事業	320	0	0	320	0
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	11,737	5,920	1,973	3,844	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	10,969	5,484	2,742	2,742	0
	史跡萩城跡萩城城下町保存管理策定事業	2,094	1,027	513	514	0
	史跡萩城城下町土地先行取得償還事業	23,716	18,972	2,371	2,373	0
	史跡萩城城下町(菊屋家住宅)保存修理事業	6,688	3,329	1,664	832	863
	重文東光寺鐘楼他2棟保存修理事業	82,000	53,300	14,350	7,175	7,175
	萩市大井地区遺跡詳細分布調査事業	1,001	500	250	251	0
	重要伝統的建造物群保存地区土地及び建物等購入費	11,200	5,600	1,866	3,734	0

年度	事業名	事業費	財 源 内 訳			
			国 費	県 費	市 費	その他
2	国指定文化財管理事業	538	0	267	132	139
	萩市立病院煙突撤去工事	1,184	0	0	1,184	0
	大照院墓所玉垣補修工事	355	0	0	355	0
	明神池石段補修工事	535	0	0	535	0
	明神池空積石垣補修工事	309	0	0	309	0
	伝建地区内水銀灯新設工事	1,240	0	0	1,240	0
	史跡萩城跡土地買上事業	148,713	0	0	148,713	0

7. 萩市社会同和教育計画

重 点 目 標

同和教育は、人類普遍の原理である自由と平等に関する問題であり、日本国憲法に保障された基本的人権にかかわる課題である。

このことを、自らの課題として正しく認識し、差別を許さない心情と、実践力を身につけて、問題解決に積極的に取り組む市民の育成を図る。

平成3年度努力事項

1. 推進体制の強化

社会同和教育の推進体制の強化を図り、取り組みの格差の是正に努める。

(1) 地域における一体的取り組みの推進

家庭教育・学校教育及び社会教育の連携を密にし、地域の実態に即した一体的な取り組みの推進を図る。

(2) 研修活動の充実

資料の整備・活用と指導者の養成に努め、学校や地域における、研修活動の充実を図る。

2. 社会同和教育の拡充と深化

(1) 市民に対する教育・啓発活動の拡充・深化

市民の取り組みの実態を踏まえ、教育委員会や社会教育関係団体等をととして、市民に対する教育・啓発活動の拡充と深化を図る。

(2) 家庭・地域における同和教育の徹底

地域ぐるみの実践活動により、家庭及び地域における同和教育の徹底を図る。

(3) 学習活動の充実と交流活動の拡充

集会所活動等を促進することにより同和地区住民の自主的、組織的学習活動の充実と同和地区内外の相互理解をより深めるための交流活動の一層の拡充を図る。

区分	事業名、学級講座名	対 象	時 期	事 業 内 容	備 考
社会同和教育推進体制の充実	・萩市同和教育推進委員会	市民代表	年 3 回	社会同和教育の推進について	委員25名
	・萩市同和教育推進委員研修		年 2 回	同和教育に関する研修と交流	
	・青年学級・教室 ・婦人学級 ・家庭教育学級 ・高齢者学級・教室 ・成人教育活動	参 加 者	年 間	各学習、講座の中に取り入れて態勢の確立を図る。	年間計画の中で
研修活動の活性化	・社会教育関係団体研修会	婦 人 青 年 役 員	年 2 回	社会教育関係団体での指導者養成	
	・社会同和教育指導者養成講座		年 5 回講座	各団体、地域での指導者養成	
	・企業同和推進担当者養成講座	企 業	年 5 回講座	各企業内の指導者養成	
	・社会教育関係職員研修会	社会教育 職 員	年 3 回	社会同和教育の認識を深める	
	・同和教育指導者協議会	指 導 者	年 3 回	各同和教育研修会等の指導	
市民活動への対抗する・啓蒙発展	・各団体同和研修	関 係 者	5月-2月	関係団体の同和研修	
	・各企業体の同和教育研修	関 係 者	5月-2月	同和教育研修の指導、援助	
	・保護者同和教育研修	保 護 者	年 2 回	学校同和教育の理解と家庭同和教育	
	・同和教育地域研修	市 民	5月-2月	各地域における研修活動の推進	
	・市同和推進大会 ・啓蒙用フィルム購入	市 民	10月-2月	全市 1 回	
同和地区民の自主的学習活動	・白水家庭教育学級	保 護 者	年 10 回	同和地区と周辺地区での保護者による家庭教育学級	
	・集会所指導事業	成 人	5月-2月	地区婦人、青年、成人の文化活動	
	・同和地区推進委員会	各 代 表	年 3 回	同和教育事業の推進について	
	・社会教育関係団体の育成	青年団体 子ども会 婦人団体	5月-2月	各社会教育関係団体の育成	
	・学力促進学級開設	児童・生徒	年150時間	小学生(4年生以上)、中学生の学習指導	
	・地区懇談会の開催	関 係 者	6 月	同和問題についての懇談会	
	・文化振興・集会所活動	関 係 者	5月-2月	スポーツ活動、諸活動の実施について	

Ⅵ 社 会 体 育

1. 基 本 方 針

市民の健康で明るい生活と健全な地域社会をつくりだすうえで社会体育の果たす役割は、大きいものがある。また、近年特に、自由時間の増加や生活意識の変容にともない、スポーツ・レクリエーションに対する関心は高まりをみせている。

このため、生涯スポーツの振興を図るうえで、市民が日常生活の中に年齢や体力に応じたスポーツを取り入れることの必要性の普及に努めるとともに、市民スポーツ総参加運動を推進する。さらに、この事業を展開するため、関係スポーツ団体の育成と指導者の養成を図る。

また、市民のニーズに応える施設設備の整備充実をすすめる、地域スポーツ・レクリエーション活動の振興を図る。

2. 平成3年度重点目標

1. 生涯スポーツの普及・推進
2. 市民スポーツ総参加運動の展開
3. スポーツ団体の育成と指導者の養成
4. 体育施設設備の整備充実

3. 社会体育重点施策

1. 生涯スポーツの普及・推進

健康を保つために、運動・スポーツを生涯にわたって実践することの大切さを市民に知ってもらうためのスポーツ教室・健康教室等を実施する。さらに、市民が年齢や体力に応じて誰もが生涯にわたってスポーツに親しむことができるように、スポーツ・レクリエーションの普及・推進を図る。

2. 市民スポーツ総参加運動の展開

市民体育館における各種スポーツ教室の充実を図るとともに市民一人一人が健康の増進と体力の向上を図るため、誰でも気軽に参加できる市民スポーツ大会の開催や地区(地域)体育行事の充実を図るなど地域生活に密着した市民スポーツ総参加運動を推進する。

また、学校・職場等における競技力の向上に努める。

3. スポーツ団体の育成と指導者の育成

各種スポーツ団体・グループの育成と強化を図るとともに、活動の充実を支援促進する。また、スポーツ活動の推進に重要な役割を果たす指導者の確保のためのスポーツ指導者バンクを設置し、さらに研修の充実等による資質の向上を図る。

4. 体育施設設備の充実

各種スポーツ活動の拠点づくりを推進するために、野球場・球技場等の整備に努めるとともに、市民体育館の設備充実を図り、スポーツ指導・スポーツプログラムの提供・健康管理・情報提供等のシステムづくりをすすめる。

また、地域に密着した身近なスポーツ施設として地域体育館及び学校施設等の施設設備の充実を促進し施設の効果的利用を図る。

Ⅶ 資 料

1. 学校教育施設

(1) 市立学校一覧

小 学 校

(面積 m²)

区 分	教 室 数		校 地 面 積	校 舎 面 積				屋 体 面 積	プ ー ル 設 置	学 校 給 食 の 型
	普 通	特 別		木 造	鉄 骨	鉄筋コン クリート	計			
明 倫	48	7	32,183	7,525			7,525	1,328	○	完 全
椿 東	27	7	23,642	122	167	4,853	5,142	809	○	〃
越ヶ浜	14	6	15,913	18	43	2,725	2,786	726	○	〃
椿 西	8	6	11,513	112	135	1,830	2,077	540	○	〃
白 水	12	5	11,699	53	10	2,179	2,242	540	○	〃
木 間	4	2	5,675	651			651	○ 174		〃
三 見	6	6	7,539	77		1,463	1,540	451	○	〃
大 井	12	6	10,851	5		2,984	2,989	506	○	〃
大 島	6	4	6,776	99		1,428	1,527	○ 399		〃
相 島	3	0	4,346	758			758	644		〃
見 島	8	6	13,572	208		1,642	1,850	452	○	〃

中 学 校

(面積 m²)

区 分	教 室 数		校 地 面 積	校 舎 面 積				屋 体 面 積	プ ー ル 設 置	学 校 給 食 の 型
	普 通	特 別		木 造	鉄 骨	鉄筋コン クリート	計			
萩第一	24	14	28,259			6,531	6,531	1,335	○	完 全
明 経	9	9	14,627	2,424	297		2,721	714	○	〃
指 月	15	11	15,879			4,363	4,363	874	○	〃
越ヶ浜	6	6	4,962	1,311	144		1,455	395		〃
木 間	3	0	1,689	285	6		291			〃
三 見	3	9	7,436	1,726			1,726	394		〃
大 井	6	9	24,241	20	171	2,579	2,770	457		〃
大 島	4	5	9,108	1,151	120		1,271	○ 84		〃
相 島	4	3	3,608	931			931			〃
見 島	4	9	11,323	67	108	1,507	1,682	○ 366		〃

屋体面積の○印は木造建

(2) 県立学校

学 校 名	所 在 地	電 話	創立年月日	校 長 名	職 員 数	学 級 数	生 徒 数
萩 高 等 学 校	堀内 132	② 0076	S 25. 4. 1	松木嗣夫	61 ^人	22	976 ^人
萩 工 業 高 等 学 校	平安古町 544	② 0034	S 40. 4. 1	門田義弘	56	14	555
萩 商 業 高 等 学 校	江向 475	② 0232	S 40. 4. 1	来島 勲	43	12	540
宇部養護学校萩分校	椿東5816-1	⑤ 7280	S 54. 4. 1	河合清治	40	14	56

(3) 私立学校

学 校 名	所 在 地	電 話	創立年月日	学 長 名	職 員 数	学 生 数
萩女子短期大学	椿東 4515	② 3331	S 42. 1. 23	村上修一	44 ^人	709 ^人

学 校 名	所 在 地	電 話	創立年月日	校 長 名	職 員 数	学 級 数	生 徒 数
萩光塩学院高等部	東田町 15	② 0782	S 26. 1. 19	池田典子	34 ^人	12	424 ^人
松 陰 学 園 萩 高 等 専 修 学 校	椿東北谷 2190-8	⑤ 1775	S 62. 4. 1	藤田 宏	17	6	97
萩光塩学院中等部	東田町 15	② 0782	S 62. 1. 19	池田典子	6	3	51
萩光塩学院初等部	〃	〃	S 30. 3.	〃	10	6	130

幼 稚 園 名	所 在 地	電 話	園 長 名	職 員 数	学 級 数	園 児 数			
						3 歳	4 歳	5 歳	計
本願寺萩学園 萩 幼 稚 園	西田町 17	② 0775	小澤正雄	13 ^人	8	50 ^人	93 ^人	89 ^人	232 ^人
萩光塩学院幼稚園	東田町 15	② 0782	池田典子	4	3	18	36	28	82

(4) 教員住宅

区 分	棟 数	戸 数	建 物 面 積
見島小・中学校	11	18	747 m^2
相島小・中学校	7	9	357
大島小・中学校	10	13	587
木間小・中学校	3	6	241
明倫小学校	1	1	124

2. 社会教育施設

(1) 公 民 館

(人口は H 2. 10 現在)

館 名	所 在 地	対象人口	取得年月	独立・併置 の 別	構 造	延面積
中央公民館	萩市江向3区	42,113 ^人	S 43. 10	㊤市民館	鉄筋コンクリート、2階建	592.45 m^2
大井公民館	萩市大井庄屋	3,266	S 52. 4	㊤出張所	鉄骨構造 2階建	617.33
三見公民館	萩市三見石丸	2,061	S 63. 3	㊤出張所	鉄筋コンクリート、2階建	669.45
見島公民館	萩市見島本村	1,663	S 55. 5	㊤総合センター	鉄骨構造 2階建	919
大島公民館	萩市大島東	1,155	S 54. 3	㊤出張所	鉄骨構造 2階建	557.45

(2) 博 物 館

館 名	所 在 地	電 話	敷地面積	建物面積	構 造	所蔵資料	開館年月日
萩市郷土博物館	江向525-4	⑤ 3131	1,239 m^2	769.7 m^2	木造モルタル 2階建	45,000	S 34. 8. 29
(博物館分館) 民俗資料館	江向530-1	⑤ 6447	656	322.2	鉄筋コンクリート、2階建	451	S 58. 4. 5

(3) 松陰遺墨展示館

館 名	所 在 地	電 話	建物面積	構 造	展示資料	開館年月日
松陰遺墨展示館	椿東 1538 (松陰神社内)	⑤ 2410	130 m^2	鉄筋コンクリート平屋建	吉田松陰遺墨 伝説資料等	S 34. 8. 27

(4) 図 書 館

館 名	所 在 地	電 話	敷地面積	建物面積	構 造	施設内容	開館年月日
萩市立図書館	江向552の2	⑤ 6355	5,250 m^2	1,320 m^2	鉄骨 2階建	・一般閲覧室 ・子ども室 ・第2閲覧室 ・学生室 ・視聴覚室 ・集会室	S 49. 9. 26

(5) 総合センター

館 名	所 在 地	電 話	敷地面積	建物面積	構 造	施設内容	開館年月日
萩市見島総合センター	見島951の1	③ 3005	1,915 m^2	919 m^2	鉄骨構造 2階建	・集会室 ・娯楽室 ・生活改善研修室 ・会議室 ・講座室 ・図書室	S 55. 5. 2

3. 社会体育施設

施設名	所在地	電話	運営	建設年月日	施設概要
市民球場	江向553	5-2032	教 体 育 委 課	昭 31. 10	- 敷地面積 14,619 m^2 - グラウンド面積 9,587 m^2 - 収容人員 13,000 人
球 技 場	江向552		〃	昭 33. 4 (ゲートボール 昭 34. 7)	- 敷地面積 4,939 m^2 - テニスコート4面 - ゲートボールコート2面
武 道 館	江向552		〃	昭 50. 1 (弓道場 昭 52. 1)	- 敷地面積 792 m^2 - 建物面積 760.03 m^2 - 柔道場 306.43 m^2 (畳96枚) - 剣道場 306.43 m^2 - 弓道場 147.17 m^2 - 控室 - ロッカー室 - シャワー室
市民体育館	椿3395の1	5-7311	市民体育館	昭 54. 3	- 敷地面積 11,823.41 m^2 - 建物面積 4,738 m^2 1階 3,787 m^2 2階 849 m^2 3階 102 m^2 - 主競技場 1,530 m^2 - バスケットボール 2面 - バレーボール 3面 - バドミントン 10面 - 卓 球 15面 - テ ニ ス 2面 - ハンドボール 1面 - トレーニング室 - 第1、第2副競技場 - 管 理 室 - 研 修 室 - 健康相談室 - 医 務 室
堀内体育館	堀内127の6	5-9385	教 体 育 委 課	昭 55. 3	- 敷地面積 1,927.02 m^2 - 建物面積 578.04 m^2 - 競技場 453.6 m^2 - 談話室 42.84 m^2 - 玄関ホール 19.4 m^2 - 管理室 11.4 m^2 - 更衣室 17 m^2 - 倉 庫 15 m^2
見島体育館	見島2002の14	3-3035	教 体 育 委 課	昭 63. 2	- 敷地面積 2,150 m^2 - 建物面積 567.8 m^2 - 主競技場 450.2 m^2 - バレーボール 1面 - バドミントン 2面 - 卓球 2台 - 休憩室 19.5 m^2

施設名	所在地	運営	建設年月日	施設概要
夜 間 照 明	萩市球技場 江向552	教 体 育 委 課	昭 54. 10	敷地面積 3,154 m^2 テニスコート4面 6基32灯
	椿東小学校 椿東2710の2	〃	昭 54. 4	グラウンド面積 13,960 m^2 6基36灯
	明倫小学校 江向602	〃	昭 52. 7	グラウンド面積 8,075 m^2 6基36灯
	萩第一中学校 土原556の1	〃	昭 57. 8	グラウンド面積 6,199 m^2 6基48灯

萩市体育施設の利用状況（使用者数）

萩市教育委員会体育課

施設名	年度	昭和60年度	昭和61年度	昭和62年度	昭和63年度	平成元年度
市 民 球 場		18,700 ^人	19,300 ^人	17,600 ^人	19,400 ^人	18,000 ^人
テニスコート(含ナイター使用)		4,200	3,900	3,800	4,300	6,700
武 道 館 (含 弓 道 場)		9,800	9,200	8,700	10,400	11,900
学 校 開 設	運 動 場 (含 ナイター使用)	31,800 (18)	32,600 (18)	30,500 (18)	37,500 (18)	45,900 (18)
	体 育 館	58,300 (18)	56,400 (18)	55,800 (18)	59,700 (18)	63,500 (18)
市 民 体 育 館		98,800	91,300	96,500	85,100	83,900
堀 内 体 育 館		7,900	6,700	5,900	1,500	1,600
見 島 体 育 館		—	—	—	3,300	1,500

(注) () 内は、開放学校

4. 文化施設

市民館						
館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	開館年月日
市民館	江向495の4	⑤1234	6,374	3,314	鉄筋コンクリート一部鉄骨造り平屋建	S 43. 10. 5 (下記)

室名	収容人員	面積	室名	収容人員	面積	室名	収容人員	面積
大ホール (車椅子専用席)	1,028 ^人 (5)	1,358 ^{m²}	講義室	50 ^人	87 ^{m²}	事務室応接室		58 ^{m²}
小ホール	120～240	206	実習室	36	63	教材倉庫		29 [〃]
ロビー		879	結婚式場	30	98	機械室		373 [〃]
第1会議室	45	75	第1和室		6 ^畳	シャワー室		5 [〃]
第2会議室	45	75	第2和室		14 [〃]	便所		116 [〃]
第3会議室	30	75	第3和室		14 [〃]			
レストラン	70	136	第4和室		12.5 [〃]			

5. 指定文化財一覧

国指定

重要文化財(14)

種別	名称	員数	指定年月日	所在地	所有者
建造物	常念寺表門 附、棟札一枚	1棟	昭29. 9. 17	下五間町	常念寺
建造物	東光寺総門 東光寺三門 附、棟札一枚 東光寺大雄宝殿 附、棟札三枚 東光寺鐘楼	4棟	昭41. 6. 11	椎原	東光寺
建造物	旧厚狭毛利家萩屋敷長屋 附、棟札一枚	1棟	昭41. 6. 11	堀内	萩市
建造物	菊屋家住宅 主屋、本蔵、金蔵、米蔵、釜場附、土塀二棟、古図一枚	5棟	昭49. 5. 21	呉服町	財団法人 菊屋家住宅 保存会
建造物	熊谷家住宅 主屋、離れ座敷、本蔵、宝蔵	4棟	昭49. 5. 21	今魚店町	財団法人 熊谷美術館
建造物	口羽家住宅 主屋、表門	2棟	昭49. 5. 21	堀内	口羽公男
絵画	絹本着色春冬山水図 戴文進筆	2幅	昭31. 6. 28	呉服町	財団法人 菊屋家住宅 保存会
彫刻	木造 聖観音立像	1軀	明35. 7. 31	沖原	南明寺
彫刻	木造 千手観音立像	1軀	明35. 7. 31	沖原	南明寺
彫刻	木造 赤童子立像	1軀	明35. 7. 31	青海	大照院
工芸品	太刀 銘延吉 附、絲巻太刀拵	1口	大8. 4. 12	堀内	志都岐山神社
工芸品	太刀 銘光房 附、革包太刀拵	1口	大15. 4. 19	堀内	志都岐山神社
書跡	熊谷家文書	13巻 (255通)	昭48. 6. 6	土原	熊谷正雄
書跡	雪峯東山空和尚外集	1冊	昭49. 6. 8	中津江	龍藏寺

重要無形文化財(1)

種別	名称	認定年月日	保持者の住所	保持者の氏名	雅号
工芸技術	萩焼	昭58. 4. 13	無田ヶ原	三輪節夫	休雪

史跡・名勝・天然記念物(17)

種 別	名 称	指定年月日	所 在 地	管 理 団 体 または所有者
史 跡	松 下 村 塾	大11.10.12	椎 原	松 陰 神 社
史 跡	吉 田 松 陰 幽 囚 ノ 旧 宅	大11.10.12	椎 原	松 陰 神 社
史 跡	萩 反 射 炉	大13.12.9	前 小 畑	萩 市
史 跡	明倫館水練池および有備館附 明倫館碑	昭 4.12.17 地域追加 昭24.7.13	江 向	萩 市
史 跡	木 戸 孝 允 旧 宅	昭 7.3.25	呉 服 町	萩 市
史 跡	伊 藤 博 文 旧 宅	昭 7.3.25	椎 原	萩 市
史 跡	旧 萩 藩 御 船 倉	昭11.12.16 地域一部解除 昭37.11.10	東 浜 崎 町	萩 市
史 跡	萩 城 跡	昭26.6.9 地域追加 昭42.1.10 地域追加 昭52.4.27	堀 内・北片河町 平 安 古 町	萩 市
史 跡	萩 城 城 下 町	昭42.1.10 地域追加 昭54.3.20 昭59.2.9	呉 服 町 南 古 萩 町	萩 市
天然記念物	明 神 池	大13.12.9	越 ケ 浜	萩 市
天然記念物	笠山コウライタチバナ自生地	大15.2.24	越 ケ 浜	萩 市
天然記念物	見 島 ウ シ 産 地	昭 3.9.20	見 島	萩 市
天然記念物	見 島 の カ メ 生 息 地	昭 3.9.20	見 島	萩 市
天然記念物	木 部 の 大 セ ン ダ ン	昭13.12.14	沖 原	萩 市
天然記念物	指 月 山	昭46.3.16	堀 内	萩 市
史 跡	萩 藩 主 毛 利 家 墓 所	昭56.5.11	堀内・青海・椎原	萩 市
史 跡	見 島 ジ ー コ ン ボ 古 墳 群	昭59.7.25	見 島	萩 市

国 選 定

重要伝統的建造物群保存地区(2)

種 別	名 称	選定年月日	所 在 地	面 積
伝統的建造物 群 保 存 地 区	萩市堀内地区伝統的建造物群 保存地区	昭51.9.4 昭53.5.31	堀 内 "	約70.3ヘクタール 約7.1ヘクタール
伝統的建造物 群 保 存 地 区	萩市平安古地区伝統的建造物 群保存地区	昭51.9.4	平 安 古	約3.9ヘクタール

県 指 定

有形文化財(15)

種 別	名 称	員 数	指定年月日	所 在 地	所 有 者
建 造 物	萩 学 校 教 員 室	1 棟	昭44.12.5	堀 内	山 口 県
建 造 物	長 寿 寺 十 三 重 塔	1 基	昭48.10.19	北 古 萩	長 寿 寺
建 造 物	旧 福 原 家 萩 屋 敷 門	1 棟	昭49.11.8	堀 内	萩 市
建 造 物	大 照 院 庫 裡	1 棟	昭50.3.22	青 海	大 照 院
建 造 物	旧 梨 羽 家 書 院	1 棟	昭52.11.11	堀 内	松 浦 政 実
建 造 物	花 月 楼	1 棟	昭54.12.4	椎 原	松 陰 神 社
絵 画	絹本着色釈迦三尊像	3 幅 対	昭53.12.22	椎 原	東 光 寺
彫 刻	木造釈迦如来座像	1 軀	昭41.6.10	青 海	大 照 院
彫 刻	木造不動明王立像	1 軀	昭41.6.10	北 古 萩 町	長 寿 寺
彫 刻	木造義翁和尚倚像	1 軀	昭53.12.22	青 海	大 照 院
書 跡	東 光 寺 木 額 柱 聯 牌 榜 同 下 書	40 枚 29対と1 3 枚 19 枚	昭48.3.30	椎 原	東 光 寺
書 跡	東 光 寺 三 祖 師 号	3 幅	昭48.3.30	椎 原	東 光 寺
書 跡	石 屏 子 介 禅 師 墨 蹟	1 幅	昭50.3.22	中 津 江	龍 蔵 寺
考 古 資 料	見 島 ジ ー コ ン ボ 古 墳 群 出 土 品	1 括	昭54.3.31	江 向	萩 市
歴 史 資 料	毛利氏日明貿易関係資料	1/2 通	昭57.11.5	土 原	高 州 孝 次

無形民俗文化財(1)

種 別	名 称	指定年月日	保持者の住所	保持者の氏名
芸 能	住 吉 神 社 「お 船 謡」	昭43.4.5	浜 崎 町	住 吉 神 社 お船謡保存会

史跡・名勝・天然記念物(5)

種 別	名 称	指定年月日	所 在 地	所 有 者
史 跡	かせがき 坂 一 里 塚	昭52.3.29	笠 屋	楊 井 健 弘
天然記念物	河 内 の 大 ム ク	昭41.6.10	河 内	田 村 甲 作
天然記念物	三 見 吉 広 の バ ク チ ノ キ	昭55.12.5	三 見	吉 村 芳 子 ほ か
天然記念物	志 都 岐 山 神 社 の ミ ド リ ヨ シ ノ	昭56.3.24	堀 内	志 都 岐 山 神 社
史 跡	萩 焼 古 窯 跡 群	昭56.12.11	中 ノ 倉	坂 幸 子

市 指 定

有形文化財(27)

種 別	名 称	員 数	指定年月日	所 在 地	所 有 者
建 造 物	旧周布家長屋門	1 棟	昭37. 1.11	堀 内	萩 市
建 造 物	平 安 橋	1 基	昭37. 1.11	平安古町	萩 市
建 造 物	問田益田氏旧宅土塀	1 棟	昭37.12.24	堀 内	山田正次
建 造 物	大照院鐘楼門	1 棟	昭42.12.25	青 海	大照院
建 造 物	大照院経蔵	1 棟	昭42.12.25	青 海	大照院
建 造 物	旧福原家書院	1 棟	昭42.12.25	堀 内	志都岐山神社
建 造 物	小川家長屋門	1 棟	昭46. 3.26	土 原	小川佳三
建 造 物	龍蔵寺観音堂	1 棟	昭46. 3.26	中津江	龍蔵寺
建 造 物	明倫館遺構南門	1 棟	昭48. 2.13	西田町	本願寺萩別院
建 造 物	明倫館遺構観徳門	1 棟	昭48. 2.13	江 向	萩 市
建 造 物	明倫館遺構聖廟	1 棟	昭48. 2.13	北古萩町	海潮寺
建 造 物	明倫館遺構万歳橋	1 基	昭48. 2.13	堀 内	志都岐山神社
建 造 物	花江茶亭	1 棟	昭48. 2.13	堀 内	萩 市
建 造 物	端坊鐘楼	1 棟	昭49. 3.23	恵美須町	端 坊
建 造 物	円政寺内金毘羅社殿 附 石鳥居・山門・石灯籠	1 棟	昭51. 6.10	南古萩	円政寺
建 造 物	亨徳寺三門	1 棟	昭52.10.11	北古萩町	亨徳寺
建 造 物	奥平家長屋門	1 棟	昭54. 2.23	土 原	奥平 忠
建 造 物	南明寺観音堂	1 棟	昭55. 9.19	冲 原	南明寺
建 造 物	大照院本堂	1 棟	昭56. 3.20	青 海	大照院
建 造 物	大照院書院	1 棟	昭56. 3.20	青 海	大照院
建 造 物	明倫館遺構聖賢堂	1 棟	昭58. 3.19	江 向	萩 市
彫 刻	木造薬師如来坐像	1 軀	昭46. 3.26	松本市	広 厳 寺
工 芸 品	讃岐坊梵鐘	1 口	昭48. 2.13	見 島	讃岐坊
工 芸 品	見島八幡宮鰐口	1 口	昭48. 2.13	見 島	見島神社
工 芸 品	端坊梵鐘	1 口	昭49. 3.23	恵美須町	端 坊
工 芸 品	不動明王立像	1 軀	昭51. 6.10	冲 原	南明寺
考古資料	元寇の礎石	1 基	昭55. 4.25	大 井	出口栄城

無形民俗文化財(4)

種 別	名 称	指定年月日	保持者の住所	保持者の氏名
芸 能	玉江浦「天狗拍子」	昭37.12.24	玉 江 浦	天狗拍子保存会
芸 能	木 間「神代の舞」	昭37.12.24	木 間	木間神代舞保存会
芸 能	越ヶ浜「巫女の舞」	昭46. 3.26	越 ヶ 浜	越ヶ浜郷土 芸能保存会
芸 能	越ヶ浜「大網声」	昭46. 3.26	越 ヶ 浜	越ヶ浜郷土 芸能保存会

史跡・名勝・天然記念物(11)

種 別	名 称	指定年月日	所 在 地	管 理 団 体 または所有者
史 跡	萩城下街割原標石	昭37. 1.11	江 向	萩 市
史 跡	村田清風別宅跡	昭37.12.24	平安古町	萩 市
史 跡	玉木文之進旧宅	昭39. 3.28	椎 原	萩 市
史 跡	大井円光寺穴観音古墳	昭46. 3.26	大 井	田中一久
史 跡	八橋検校の碑	昭46. 3.26	香 川 津	赤崎神社
史 跡	吉田松陰の墓ならびに墓所	昭47. 2. 9	椎 原	杉 丙 三
史 跡	小倉四賢墓所	昭47. 2. 9	大 屋	萩 市
史 跡	菊ヶ浜土塁(女台場)	昭48. 2.13	今魚店町	萩 市
史 跡	野山獄、岩倉獄跡	昭48. 7.31	今古萩町	萩市・吉田惣 一郎外七名
天然記念物	大照院の大フジ	昭37. 1.11	青 海	大照院
天然記念物	指月山のミカドアゲハ	昭37. 1.11	堀 内	萩 市

発行人 萩市教育委員会
(萩市江向510)
印刷所 桜プリント企業組合萩支店
(萩市御許町46)

